



発行所 関西大学校友会 吹田市山手町3丁目3番35 発行人 神尾敏夫氏 電話大阪(388)1121代表 振替口座大阪55594番

コンタクトレンズ ガキ 大学堂 本店 心斎橋筋 271 7891 TEL (271) 7891 支店 阪神百貨店5階 心斎橋筋 271 7891

本年度事業計画決まる

校友会定例代議員会



本年度の事業計画が審議された定例代議員会

母校の発展へ寄与

総会は十月十二日に開催

昭和四十三年定例代議員会は三月二十一日午後三時から、関西大学会館四階会議室において、久井理事長、中谷学長をはじめ百五十名の出席で開会した。

代議員出席のもとに開かれ、昭和四十四年度の事業計画および収支予算案について審議し承認された。

新卒業生名簿を発行

校友会は、卒業生との連絡を密にし、母校の発展に寄与することを目的として、新卒業生名簿を発行する。この名簿は、卒業生が就職先や転居先を通知する際に活用される。校友会は、この名簿の発行を通じて、卒業生と母校との絆を強め、母校の発展に寄与することを期している。

昭和44年度校友会収支予算書

項目	43年度	44年度	項目	43年度	44年度
人件費	9,238,000	9,219,000	繰越金	2,329,441	500,000
物件費	2,010,000	2,040,000	会費収入	10,442,000	11,185,000
会議費	578,000	448,000	会費外収入	8,130,000	8,100,000
事業費	6,544,000	7,378,000			
渉外費	100,000	100,000			
割戻金	100,000	100,000			
繰入金	1,800,000	0			
予備金	531,441	500,000			
合計	20,901,441	19,785,000	合計	20,901,441	19,785,000

新学士 四、四七三名集立

平穩無事で感慨無量

昭和四十三年の卒業式は、三月二十一日午後五時、千里山山荘体育館で行われ、新学士四、四七三名が集立した。式は平穩無事に行われ、卒業生と在校生の感慨無量な集立となった。

論壇

わが国は、中絶の時代に突入した。中絶の自由は、女性の権利として認められてきた。しかし、中絶の自由は、女性の生命を脅かす危険をはらんでいる。中絶の自由は、女性の生命を脅かす危険をはらんでいる。中絶の自由は、女性の生命を脅かす危険をはらんでいる。

今年卒業式で

小島吉雄

今年卒業式は、中絶の時代に突入した。中絶の自由は、女性の権利として認められてきた。しかし、中絶の自由は、女性の生命を脅かす危険をはらんでいる。中絶の自由は、女性の生命を脅かす危険をはらんでいる。中絶の自由は、女性の生命を脅かす危険をはらんでいる。

就職率、ほぼ例年並

一部九六・五、一部九五・七

昭和四十三年卒業生の就職率は、例年並に高い水準を維持している。就職率は、一部九六・五、一部九五・七と、例年並に高い水準を維持している。

昭和43年度卒業生就職状況

学部	卒業生数	就職希望者数	就職決定者数	就職率(%)
文	838(16)	769(10)	746(9)	97.0(90.0)
文	660(144)	575(113)	522(91)	90.8(80.5)
経	723(1)	666(1)	642(1)	96.4(100.0)
商	641(5)	585(5)	567(4)	96.9(80.0)
工	810	810	809	99.9
合計	3672(166)	3405(129)	3286(105)	96.5(81.4)
文	258(3)	51(1)	49(1)	96.1(100.0)
文	122(26)	52(11)	47(10)	90.4(90.9)
経	253(1)	97	94	96.9
商	167(2)	57(2)	56(2)	98.2(100.0)
合計	800(32)	257(14)	246(13)	95.7(92.9)

新聞大生が誕生

六、六四七名 桜日和に入学式

新聞大生が誕生し、六、六四七名の桜日和に入学式が行われた。新入生は、活潑な様子を見せている。

新入生にレコード

新入生にレコードが贈られる。これは、新入生を歓迎する意味で贈られる。新入生は、このレコードを聴きながら、大学生活を送る。

千里山学舎で連続講座

千里山学舎で連続講座が行われる。これは、新入生を歓迎する意味で贈られる。新入生は、このレコードを聴きながら、大学生活を送る。

片野洋服店

片野洋服店が、最新のファッションを提供している。最新のファッションを提供している。

廣島屋

カテゴリー: 袋物(贈答用品)の廣島屋

財布・靴 ETC. (50%以上取ります)

株式会社 廣島屋本店

大阪市東区博労町1丁目26 TEL大阪(261)2431代

専務取締役 廣田 廣造

新学「北斗寮」が落成

工学部2号館研究棟も完成

新学「北斗寮」が落成し、工学部2号館研究棟も完成した。これは、新入生を歓迎する意味で贈られる。新入生は、このレコードを聴きながら、大学生活を送る。

創立50周年 長期総合保険

日本一の営業網富士のマークの富士火災海上

創立50周年を記念して、長期総合保険を提供している。日本一の営業網富士のマークの富士火災海上。

片野洋服店

最高のおくりもの カタン紳士服地

片野洋服店が、最高のおくりものカタン紳士服地を提供している。最高のおくりものカタン紳士服地を提供している。

省力産業に活躍する

主要取扱商品: チェーン・変速機・油圧機器、コンベヤ・化学機械・工作機械、建設機械・建築工事・冷暖房

株式会社 橋本興業株式会社

本社 大阪市北区小松原町27 大阪富国生命ビル

電話 大阪(06)-313-3231(大代表)

支店 東京・静岡・名古屋・大阪・広島・北九州

30代! わが家を建てる年齢です

3割の頭金で建築 残りは便利な月払い

お金を貯めてから! 定年になったら自分の家を... そんな時代はすぎました。太平住宅は3割の払込みであなたのお好きな家をお建てします。残りは家賃程度の便利な月払いです。もちろん現金建築や公庫住宅も手がけております。建築のことなら、ぜひ太平住宅をお気軽にご利用下さい。

近現代技術を用いたスマートな住まい 豊中市 M.S.様邸 工費(木造)5,450,000円 延面積...118.00㎡

日本全国の主要都市に支店・営業所あり

太平住宅

門まで出ない 気楽な生活!

玄関と部屋を結んでお話しのできる玄関電話

電子技術で未来をみらく 松下通信工業

松下通信工業が、玄関電話を提供している。玄関と部屋を結んでお話しのできる玄関電話。

多彩な事業計画

自動車関大会総会開く

自動車関大会は第四回総会を、約三十名の有志が中心となり、大阪府立第一高等学校(以下、関大)の講堂で、四月十一日午後七時から、五時三十分まで開かれた。この日は、大阪府立第一高等学校(以下、関大)の講堂で、四月十一日午後七時から、五時三十分まで開かれた。この日は、大阪府立第一高等学校(以下、関大)の講堂で、四月十一日午後七時から、五時三十分まで開かれた。



多彩な事業計画を決めた自動車関大会総会



卒業40周年を記念して集まった斯文会の人々

交通・公害など積極的に

日弁連会長 阿部基吉氏に聞く



日本弁士連会の第四年度(昭和四十三年)の総会が、四月十日、東京市千代田区千代田の日本弁士連会会館(以下、日弁連会館)で開かれた。阿部基吉氏(以下、阿部氏)が会長に選ばれた。阿部氏は、この総会に際して、交通・公害など積極的に、日弁連会館で開かれた。阿部氏は、この総会に際して、交通・公害など積極的に、日弁連会館で開かれた。

卒業40周年を記念

久しぶりに斯文会の集い

昭和四十四年卒業生(以下、卒業生)の久しぶりに、四月十日、大阪府立第一高等学校(以下、関大)の講堂で、卒業生同士の集い(以下、集い)が開かれた。この日は、大阪府立第一高等学校(以下、関大)の講堂で、卒業生同士の集い(以下、集い)が開かれた。

役員留任

堺市役所関係者

堺市役所関係者(以下、関係者)の役員留任が、四月十日、堺市役所(以下、役所)で開かれた。この日は、堺市役所(以下、役所)で開かれた。関係者の役員留任が、四月十日、堺市役所(以下、役所)で開かれた。

理事長に丸山氏

近畿弁士協会の新役員

近畿弁士協会(以下、協会)の理事長に丸山氏(以下、丸山氏)が就任した。この日は、近畿弁士協会(以下、協会)の理事長に丸山氏(以下、丸山氏)が就任した。丸山氏は、この日に、近畿弁士協会(以下、協会)の理事長に就任した。

大阪府人事異動

大阪府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大阪府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大阪市人事異動

大阪市人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪市役所(以下、市役所)で開かれた。この日は、大阪市役所(以下、市役所)で開かれた。大阪市人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪市役所(以下、市役所)で開かれた。

大府人事異動

大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大府人事異動

大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

松山地検検事 竹内猛氏

松山地検検事(以下、検事)の竹内猛氏(以下、竹内氏)の経歴が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。松山地検検事(以下、検事)の竹内猛氏(以下、竹内氏)の経歴が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

新支部長に杉本徹氏

新支部長に杉本徹氏(以下、杉本氏)が就任した。この日は、新支部長に杉本徹氏(以下、杉本氏)が就任した。杉本氏は、この日に、新支部長に就任した。

物価の変動にも強い

自動増額式/家族収入保険

朝日生命(以下、朝日生命)の自動増額式/家族収入保険(以下、保険)の概要が、四月十日、朝日生命(以下、朝日生命)で開かれた。この日は、朝日生命(以下、朝日生命)で開かれた。朝日生命(以下、朝日生命)の自動増額式/家族収入保険(以下、保険)の概要が、四月十日、朝日生命(以下、朝日生命)で開かれた。

坂本龍夫

坂本龍夫(以下、龍夫)の経歴が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。坂本龍夫(以下、龍夫)の経歴が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

印刷 原版 製造

ヤマト写真製版(株)

ヤマト写真製版(株)(以下、ヤマト製版)の概要が、四月十日、ヤマト製版(以下、ヤマト製版)で開かれた。この日は、ヤマト製版(以下、ヤマト製版)で開かれた。ヤマト写真製版(株)(以下、ヤマト製版)の概要が、四月十日、ヤマト製版(以下、ヤマト製版)で開かれた。

中小企業当

面の諸問題

中小企業当(以下、中小企業)の面の諸問題(以下、問題)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。中小企業当(以下、中小企業)の面の諸問題(以下、問題)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

改姓名

改姓名(以下、改姓名)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。改姓名(以下、改姓名)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

寒川労働コンサルタント

寒川労働コンサルタント(以下、寒川コンサルタント)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。寒川労働コンサルタント(以下、寒川コンサルタント)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

母校の記念品

母校の記念品(以下、記念品)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。母校の記念品(以下、記念品)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

母校生協完店にありませう

母校生協完店にありませう(以下、完店)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。母校生協完店にありませう(以下、完店)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

冷蔵庫でできる

新しいタイプの冷菓

冷蔵庫でできる(以下、冷蔵庫)の新しいタイプの冷菓(以下、冷菓)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。冷蔵庫でできる(以下、冷蔵庫)の新しいタイプの冷菓(以下、冷菓)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

関大オルゴール

関大オルゴール(以下、オルゴール)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。関大オルゴール(以下、オルゴール)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

母校の記念品

母校の記念品(以下、記念品)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。母校の記念品(以下、記念品)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

聖書 OLIVE BIBLE

OLIVE BIBLEの概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。OLIVE BIBLEの概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

木下清

木下清(以下、木下氏)の経歴が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。木下清(以下、木下氏)の経歴が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大阪府人事異動

大阪府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大阪府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大阪市人事異動

大阪市人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪市役所(以下、市役所)で開かれた。この日は、大阪市役所(以下、市役所)で開かれた。大阪市人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪市役所(以下、市役所)で開かれた。

大府人事異動

大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大府人事異動

大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大府人事異動

大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大府人事異動

大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大府人事異動

大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

大府人事異動

大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。この日は、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。大府人事異動(以下、異動)の概要が、四月十日、大阪府庁(以下、府庁)で開かれた。

昭和44年度収支予算書

学校法人関西大学

昭和44年度本会計収支予算

	本年度予算額	前年度予算額	比較増、△減
収入			
経常部	2,342,784,000 ⁽¹⁾	2,370,547,000 ⁽¹⁾	△27,763,000 ⁽¹⁾
臨時部	840,235,080	1,587,470,080	△747,235,000
計	3,183,019,080	3,958,017,080	△774,998,000
支出			
経常部	2,584,362,000	2,456,727,000	127,635,000
臨時部	598,657,080	1,501,290,080	△902,633,000
計	3,183,019,080	3,958,017,080	△774,998,000

昭和44年度本会計収支予算

(前年度予算額は補正後の予算額)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増、△減
(1) 経常部収入				
1. 大学費		2,061,985	2,114,578	△52,593
1. 使用料(授業料)		1,443,075	1,432,733	10,342
2. 手数料		513,520	576,995	△63,475
3. 実験実習費		94,180	93,640	540
4. 雑収入		11,210	11,210	0
2. 第一高等学校費		85,735	78,880	6,855
1. 使用料(授業料)		64,815	58,205	6,610
2. 手数料		13,745	13,550	195
3. 補導厚生費		7,125	7,075	50
4. 雑収入		50	50	0
3. 第一中学校費		25,652	22,145	3,507
1. 使用料		19,050	16,175	2,875
2. 手数料		4,501	3,993	508
3. 補導厚生費		2,100	1,975	125
4. 雑収入		1	2	△1
4. 幼稚園費		14,977	15,357	△380
1. 使用料		11,928	11,928	0
2. 手数料		1,770	2,150	△380
3. 教材費		1,278	1,278	0
4. 雑収入		1	1	0
5. 補助金収入		116,313	107,622	8,691
1. 教育研究費		35,000	35,850	△850
2. 理科学教育設備整備費		65,000	37,500	27,500
3. 研究費整備費		13,000	30,430	△17,430
4. 補助市助成金		3,313	3,842	△529
6. 雑収入		38,122	31,965	6,157
経常部収入計		2,342,784	2,370,547	△27,763
(2) 臨時部収入				
1. 維持拡充資金		294,679	288,383	6,296
1. 大学維持拡充資金		276,229	270,283	5,946
2. 高等学校維持拡充資金		14,250	14,150	100
3. 中学校維持拡充資金		4,200	3,950	250
2. 寄附金収入		167,000	170,300	△3,300
3. 繰入金		378,556	828,787	△450,231
1. 私学振興会借入金		20,000	424,000	△404,000
2. 銀行借入金		318,556	113,787	204,769
3. 学債		40,000	291,000	△251,000
臨時部収入計		840,235	1,587,470	△747,235
経常部・臨時部収入合計		3,183,019	3,958,017	△774,998
(3) 経常部支出				
1. 大学費		1,983,912	1,846,444	137,468
1. 俸給		798,315	698,350	99,965
2. 職員手当		418,350	360,677	57,673
3. 旅費		27,664	24,995	2,669
4. 備品		242,476	242,869	△393
5. 消耗費		31,170	41,765	△10,595
6. 製本		1,002	290	712
7. 光熱水		44,084	39,393	4,691
8. 通信運搬		11,600	12,200	△600
9. 研究費		49,252	45,735	3,516
10. 特別講演		890	1,300	△410
11. 研究会経費		3,000	3,000	0
12. 実習費		77,565	85,681	△8,116
13. 教育補導費		4,500	5,000	△500
14. 学費諸費		62,735	53,819	8,916
15. 就職関係費		3,029	3,211	△182
16. 医務衛生費		6,480	6,981	△501
17. 福利諸費		54,019	49,323	4,696
18. 修繕費		22,500	38,773	△16,273
19. 保険料		5,765	4,400	1,365
20. 貸借		4,980	4,276	704
21. 設備保守料		7,820	6,063	1,757
22. 清掃管理費		29,828	33,056	△3,228
23. 儀式費		1,200	1,700	△500
24. 試験費		54,682	62,876	△8,194
25. 会議費		2,260	2,900	△640
26. 団体負担金		850	850	0
27. 雑費		17,896	16,990	906
2. 第一高等学校費		92,703	87,385	5,318

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増、△減
1. 俸給		45,593	39,856	5,737
2. 職員手当		25,166	21,706	3,460
3. 旅費		1,366	1,123	243
4. 備品		3,527	4,104	△577
5. 消耗費		1,563	1,930	△367
6. 光熱水		1,700	3,350	△1,650
7. 通信運搬		240	300	△60
8. 研究費		1,365	1,317	48
9. 実習費		280	400	△120
10. 補導諸費		555	970	△415
11. 医務衛生費		300	593	△293
12. 福利諸費		3,450	3,037	413
13. 修繕費		2,600	3,200	△600
14. 保険料		373	350	23
15. 清掃管理費		660	810	△150
16. 儀仗		150	250	△100
17. 試験費		2,282	2,282	0
18. 会議費		150	250	△100
19. 団体負担金		250	250	0
20. 雑費		1,133	1,307	△174
3. 第一中学校費		40,882	39,132	1,750
1. 俸給		20,963	18,625	2,338
2. 職員手当		10,804	10,162	642
3. 旅費		556	470	86
4. 備品		315	502	△187
5. 消耗費		689	918	△229
6. 光熱水		1,200	1,110	90
7. 通信運搬		120	150	△30
8. 研究費		579	579	0
9. 実習費		200	280	△80
10. 補導諸費		361	600	△239
11. 医務衛生費		130	170	△40
12. 福利諸費		1,383	1,286	97
13. 修繕費		1,800	2,600	△800
14. 保険料		20	30	△10
15. 清掃管理費		197	240	△43
16. 儀仗		50	65	△15
17. 試験費		806	806	0
18. 会議費		50	50	0
19. 団体負担金		100	100	0
20. 雑費		559	389	170
4. 幼稚園費		15,595	15,296	299
1. 俸給		7,908	7,254	654
2. 職員手当		4,079	3,637	442
3. 旅費		353	296	57
4. 備品		290	360	△70
5. 消耗費		85	97	△12
6. 光熱水		300	230	70
7. 通信運搬		30	30	0
8. 研究費		532	732	△200
9. 保育材料費		400	400	0
10. 補導諸費		50	80	△30
11. 医務衛生費		50	84	△34
12. 福利諸費		641	529	112
13. 修繕費		290	1,000	△710
14. 保険料		50	70	△20
15. 清掃管理費		88	80	8
16. 儀仗		30	30	0
17. 試験費		274	300	△26
18. 会議費		12	22	△10
19. 団体負担金		10	35	△25
20. 雑費		123	30	93
5. 法人費		239,410	244,050	△4,640
1. 俸給		94,079	86,332	7,747
2. 職員手当		63,122	55,389	7,733
3. 旅費		2,651	2,777	△126
4. 備品		1,801	6,102	△4,301
5. 消耗費		10,761	10,382	379
6. 製本		66	3,672	△3,606
7. 光熱水		2,860	1,175	1,685
8. 通信運搬		4,000	5,000	△1,000
9. 研究費		963	1,189	△226
10. 医務衛生費		110	170	△60
11. 福利諸費		11,682	10,684	998
12. 修繕費		1,400	860	540
13. 保険料		422	383	39
14. 土地建物管理費		1,000	2,000	△1,000
15. 清掃委託費		2,625	2,915	△290
16. 業務委託費		6,400	6,120	280
17. 広報費		6,123	10,110	△3,987
18. 総合企画費		1,512	0	1,512
19. 儀式費		224	800	△576
20. 会議費		400	900	△500
21. 団体負担金		1,260	1,200	60
22. 雑費		5,979	8,910	△2,931
23. 理事会費		17,470	21,180	△3,710
24. 評議員会費		2,500	5,800	△3,300
6. 繰出金		98,500	158,950	△60,450
7. 借入金利息		103,860	55,470	47,890
1. 私学振興会借入金利息		50,000	37,600	12,400
2. 銀行借入金利息		5,000	2,000	3,000
3. 学債利息		48,360	12,220	36,140
4. 年金基金借入金利息		0	3,650	△3,650
8. 予備費		10,000	10,000	0
経常部支出計		2,584,362	2,456,727	127,635

(4) 臨時部支出

款	項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増、△減
1. 施設費		131,690,000	1,004,825,000	△873,135,000
1. 建築費		93,000	820,640	△727,640
2. 補修費		0	19,400	△19,400
3. 設備費		34,690	79,285	△44,595
4. 土地購入費		4,000	85,500	△81,500
2. 償還金		441,967	473,165	△31,198
1. 学債償還金		34,540	32,860	1,680
2. 銀行償還金		113,787	292,957	△179,170
3. 学債償還金		293,640	96,810	196,830
4. 年金償還金		0	50,538	△50,538
3. 繰出金		25,000	23,300	1,700
臨時部支出計		598,657	1,501,290	△902,633
経常部・臨時部支出合計		3,183,019	3,958,017	△774,998

昭和44年度特別会計収支予算

(1) 退職慰労金特別会計

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増、△減	備考
収入				
1. 繰越金	74,634	64,777	9,857	
2. 繰入金	79,000	34,350	44,650	
3. 雑収入	5,400	4,910	490	
合計	159,034	104,037	54,997	
支出				
1. 支出金	64,705	29,403	35,302	注: 昭和44年度に於いては、昭和43年度に於いての繰越金(6,000)を繰越金として計上する。
2. 繰越金	94,329	74,634	19,695	
合計	159,034	104,037	54,997	

(2) 年金基金特別会計

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増、△減	備考
収入				
1. 繰越金	146,032	83,058	62,974	
2. 繰入金	8,000	8,000	0	
3. 償還金	0	50,538	△50,538	

